

令和6年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領を着実に実施することで、主体的に学習に取り組む態度を育成し、探究力を育む。 ・指導と評価の一体化の視点を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現を追求する。 ・ICTやAI等、新たな技術を取り入れ、新時代に対応できるDX人材を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①新学習指導要領を適切に運用し、生徒一人ひとりの主体的に学習に取り組む態度と探究力を育む。 ②指導と評価の一体化を目指した組織的な授業改善に取り組む。 効果的なICTの利活用を追求するとともに、生徒個々の学習支援の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①発問・課題に協働して取り組み思考する授業、学びを主体的に深めるための授業への転換を図る。 ②形成的評価を充実させた組織的な授業改善を実施する。 授業や特別活動において効果的なICTの利活用を追求するとともに、1人1台端末の授業での活用を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①発問・課題に協働して取り組み思考する授業、学びを主体的に深めるための授業を実施することができたか。 ②組織的な授業改善の取り組みとして、形成的評価を充実させた授業改善を実施できたか。 授業や特別活動において効果的なICTの利活用を実践できたか。また、1人1台端末の活用を推進できたか。 					
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・予防的な生活指導を実践しピア・サポートを浸透させる。 ・生徒一人ひとりの高い規範意識とコミュニケーション能力を育成する。 ・学校行事や部活動等を通じて、生徒の主体性・リーダーシップを育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①全職員の共通認識のもと、予防的な生活指導を通じて、基本的な生活習慣の確立と規範意識の向上を図る。 困難を抱える子どもを早期に発見し、生徒の課題解決に向けて組織的に支援を行う。 ②学校行事や部活動等を通じて、生徒の主体性とリーダーシップの伸長を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①基本的な生活習慣の確立に向け、生徒一人ひとりの状況を把握した上での指導に取り組む。 困難を抱えた生徒について情報共有を迅速に行い、SCやSSWと連携した支援を行う。 ②学校行事や部活動において、自らが考え工夫して活動ができるように導き、実践的な態度と主体性を伸長させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体で共通認識のもと、予防的な生活指導を実施できたか。 生徒の状況に合わせ、適切な対応ができ、外部機関とも連携できたか。 ②学校行事や部活動において、生徒が自らが考え工夫して活動ができる場面を作ることができたか。 					

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェルビーイングの視点から、確かな目標を設定し、粘り強く進路実現を図る力を育成する。 ・3年間の体系的なキャリア教育計画を作成し、進路指導・支援の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①ポートフォリオを継続的に積み上げ、生徒のキャリア意識の形成を図る。 ②生徒一人ひとりが将来への展望を持ち、希望する進路が実現できるよう組織的に支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①蓄積してきたポートフォリオを通して、生徒が自己理解を深め、成長を実感できるよう支援する。 ②進路ガイダンス、職業講演会、インターンシップを活用し、上級学校や職業選択に参考となる情報や機会を提供する。 担任や教科担当者と連携を図り、面談や個別指導等により、きめ細かい支援の充実に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ①主体的にポートフォリオの作成に取り組み、振り返りを通して、自己評価し、成長を実感することができたか。 ②生徒の進路希望状況を各学年と共有し、希望する進路実現に向けて綿密に連携し、適切な支援をすることができたか。 					
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・シチズンシップ教育、主権者教育の充実を図る。 ・地域の様々な施設や産業との協働を通して、社会に貢献できる人材を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①同窓会やPTA、学校運営協議会と連携して、身近な教育資源を有効活用するための取組を進める。 ②地域等と協働して、生徒が主体的に社会に関わることのできる活動の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①OB・OG講演会や地域貢献活動を通し、同窓会やPTA、学校運営協議会と連携した取組を進める。 ②地域貢献活動等、生徒が主体的に社会に関わることのできる活動を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校運営協議会等での協議を活かし、身近な教育資源を有効活用するための取組を進めることができたか。 ②地域等と協働して、生徒が主体的に社会に関わることのできる活動を実施できたか。 					
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な教育活動についての情報発信を積極的にを行い、本校の魅力の発信に努める。 ・事故・不祥事を根絶し、信頼される学校づくりに努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校説明会やホームページの内容の充実を図るとともに、学校行事についての情報発信を積極的に行う。 ②成績処理の事故防止を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校説明会や各学校行事について、定期的なホームページの更新等を通して情報発信を行う。 ②デジタル採点ソフトを導入すると共に、成績処理支援システムの円滑な利用を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①適切な時期にホームページの更新等の情報発信を行うことができたか。 ②成績処理の事故を無くすことができたか。 					